



木ので、生活が今よりも面白いものになるように

変化させて欲しいと思っています。買った家具は、綺麗にして次の方に引き継いでいきますのでご安心ください。



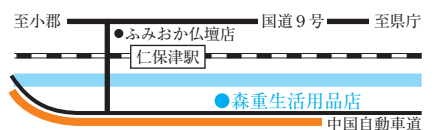
趣味のトレイルランニング

木の変化を楽しんでほしい

木工家具は、加工のしやすさもありますが、革のように経年による変化が楽しめるのが良いところ。ついしまった傷も味です。少しでも木の良さが伝わればと、自宅をショールームにしています。実際に私が使用している状態を見てもらえるようにしています。何年後かを想像して、楽しみながら選んでいただくと嬉しいですね。

みんなが集まる楽しい場所に

今後は、アウトドア家具も展開していく予定です。こちらは、庭を活用して使用感を見ていただけるようにしていきます。他にも、BBQなど季節ごとにイベントも企画して、みんなが集まる場になっていけばいいなと思っています。道路からも見える場所ですので、小郡方面にお越しの際は、お気軽にお寄りください。



※起業カレッジとは
起業に興味がある方から起業後間もない方までを対象に、各段階に合わせて起業の基礎知識から学び、実践的な事業計画書の作成までをおこないます。今年度は終了しました。



森重生活用品店

代表者：森重 剛
所在地：山口市小郡上郷 3778-1

TEL：083-976-8238
E-mail：info@61aoitori.com
HP：http://61aoitori.com/
事業内容：家具製造販売・リサイクル

ファッションからインテリア、家具作りへ

私は、高校生の頃ファッションに興味があり、色々な雑誌を読んでいた。そのうち私の関心はバックに写るヨーロッパの雰囲気やインテリアに移っていき、大学はインテリアを学ぶため建築科に進みました。住宅や家具などの図面を書いていると、今度は自分で家具を作りたいという思いが強くなり、イスやテーブルなどの脚物家具の産地として有名な、飛騨高山の専門学校に入学しました。

スタートは、木のスプーン

専門学校で最初に作ったのは木のスプーンです。握った感じや口当たり、自分で使い心地を確かめながら作っていきます。私は不器用なので、ここでの2年間は身体で技術を覚えようと毎日必死でした。その後、木工所に就職。当然のことですが、素材選びから全ての行程を自分で行っていた専門学校時代とは異なり、製作行程を

分担して生産性を高めることが求め



店内の様子



られます。毎日機械と向き合いながら、いつかは地元に戻り、自分の家具を作りたいという気持ちが芽生えました。

山口にUターン、起業準備へ

子供が生まれるのを機に山口にUターン就職し、住宅兼作業場として現在の物件に巡り会いました。改装は全て自分たちでやろうと、父親や友人にも協力してもらって頑張りました。そろそろ起業準備をと思った頃、山口商工会議所の起業カレッジ(※)のチラシを見つけ、夫婦で受講しました。事業計画書を作りながら事業の方向性が定まり、とても良かったです。あと、人前で話すことが苦手なので、最終日のプレゼンテーションは鍛えられましたね。

両親への退職報告は審査委員から!?

苦手だと逆に引き寄せられるのか、プレゼンは3度もやりました。3回目のプレゼンは退職前で、両親が見に来ていました。その時、退職時期を両親に伝えていなかったんですが、審査委員の方が「3月末で退職されるんですね」とコメントしてしまって。今では笑話ですが、その時目が合った両親のビックリ顔は忘れられませんね。

ライフスタイルに合わせて家具も変化

開業は、2015年5月です。店名は分かりやすさを重視しました。家具だけでなく、生活が楽しくなる雑貨も取り扱います。当社は、家具の買取制度があるのが特徴です。家具も生活用品の一部として、ライフスタイルに合わせて気軽に